

報告書抄録

ふりがな	だいたろういせき							
書名	台太郎遺跡							
副書名	「フローラルアベニュー向中野2丁目」宅地造成に伴う緊急発掘調査報告書							
巻次								
シリーズ番号								
編著者名	花井正香							
編集機関	盛岡市教育委員会 盛岡市遺跡の学び館							
所在地	〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字荒屋13番地1 電話 019-635-6600 Fax 019-635-6605							
発行機関	徳清倉庫株式会社・盛岡市教育委員会							
発行年月日	2015年9月30日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号	世界測地系				
だいたろういせき 台太郎遺跡 第80次	いわてけんもりおかし 岩手県盛岡市 むかいなかの 向中野二丁目 6番2	03201	LE16-2269	39° 40′ 45″	141° 08′ 38″	2013.07.22 ～ 2013.12.02	1,155㎡	宅地造成
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
台太郎遺跡	集落	奈良時代 平安時代 古代以降	堅穴建物跡 土坑 掘立柱建物跡 土坑 土坑 溝跡	4棟 2基 27棟 1棟 5基 20基 7条	須恵器, あかやき土器, 土師器, 土製品(紡錘車, ミニチュア土器), 石製品(砥石), 鉄製品(小刀), 磁器, 木製品(柱材)	平安時代の堅穴建物跡内から地鎮の可能性のあるピットと埋納された須恵器が出土。堅穴建物跡の柱穴に柱材が残存。		
要約	台太郎遺跡は大規模土地区画整理事業によって、遺跡西部から中央部が調査されており、古代の堅穴建物跡が約700棟確認される、北上川流域で最大規模の集落である。本調査では調査事例の少ない遺跡東部の集落の様相を明らかにすることができた。							